

SpaceClaim（スペースクレーム）は製品モデルの修正が容易で、以前より大幅な業務の効率化が図れています

日本ビジネスロジスティクス株式会社

日本ビジネスロジスティクス株式会社様は、物流を合理化するための手段としてのロジスティクスに関して、戦略の策定から物流業者の選定まで、総合的にサービスを提供している会社様です。本日は、ソリューション物流事業において、物流技術を担当されている高橋様のお話をうかがいました。

>商品を守る梱包材を設計するために SpaceClaim を利用しています

物流技術では、お客様の商品を梱包するための梱包材全般の設計、試作、製造を行っています。発送の途中で商品に傷がつくのを防ぎ、衝撃から守るための梱包材を設計するために SpaceClaim を利用しています。

以下は、高橋様が設計された梱包材の一例になります。



>使いやすいツールを捜していたところ SpaceClaim に出会いました

初めの頃は別の 3D CAD を利用して梱包材の設計をしていたのですが、クライアント様のデータの取り込み時にデータ化けが多く、その後新たに別の 3D CAD を利用するようになってデータ化けは改善されたのですが、新たに導入した 3D CAD は拘束条件が強かったり、アセンブリ状態での部品の修正が難しく、もっと使いやすいツールを捜していたところ SpaceClaim に出会われたそうです。

>現在の利用方法

製品の 3D データをクライアント様より受取り、それを SpaceClaim に取り込んで不要な穴を埋めたり、製品にスケールをかけて梱包材との隙間を加えたり、抜き勾配を付けたりして製品モデルを修正し、そのボリュームを抜き取ることで製品を包む梱包材を作成し、図面に落とすまでの作業を SpaceClaim で行っています。設計が終わると、ご自分で作成した試作品の製造機械（下記写真、いずれも高橋様の手づくりです）を利用して試作品を作成し、クライアント様の了承を得たら、金型屋さんに金型の製作を依頼しているそうです。「SpaceClaim は製品モデルの修正が容易で、以前よりも大幅な業務の効率化が図れています」というお話をいただきました。



日本ビジネスロジスティクス株式会社

住 所： 神奈川県藤沢市桐原町 3 番地（物流技術）

電 話： 0466（41）0092

F a x： 0466（43）7938

E-mail： takahashi@jbl.co.jp

URL： <http://www.jbl.co.jp/>

販売元

株式会社 CAE ソリューションズ

102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-1-10 TUG ビル 8F

Tel: 03-3514-1506 Fax: 03-3514-1507

E-mail: sales@cae-sc.com 担当：吉野、山田